

令和4年度（2022年度）第1回 熊本市社会教育委員会議
議事録

【開催日時】 令和4年（2022年）8月8日（月）14:00～15:30

【開催場所】 熊本市役所 11階会議室

【出席者】

■ 社会教育委員

奥村 浩介 委員
加藤 貴司 委員
小澄 直 委員
新道 欣也 委員
田中 洋子 委員
村山 淳子 委員（欠席）
石井 憲子 委員
高梨 沙織 委員
八幡 彩子 委員

■ 事務局

○生涯学習課

- ・ 大石課長
- ・ 上田主幹兼主査
- ・ 福田主査（オンライン参加）
- ・ 広瀬主任主事
- ・ 平野主事

（オンライン参加）

- | | |
|------------|--------|
| ・ 文化財課長 | 北野 伊織 |
| ・ 子ども政策課長 | 光安 一美 |
| ・ 環境政策課長 | 梶原 桂子 |
| ・ スポーツ振興課長 | 岩山 誠二 |
| ・ 教育政策課長 | 中川 浩二 |
| ・ 青少年教育課長 | 上村 和也 |
| ・ 熊本市立図書館長 | 大谷 修一郎 |
| ・ 熊本博物館長 | 竹原 浩朗 |
| ・ 指導課長 | 福田 衣都子 |

<会議内容>

- ・【議事(1)】 令和4年度熊本市社会教育関係事業概要について
- ・【議事(2)】 令和3年度生涯学習推進計画の取組状況について
- ・【報告(1)】 令和3年度図書館利用状況について

発言者	発言要旨
	【開会】
市民生活部長	【あいさつ】
【議事(1)】	令和4年度熊本市社会教育関係事業概要について 令和4年度熊本市社会教育関係事業概要について事業説明
【質疑】	事前質問及び当日発生した質疑について応答
田中委員	会議資料7ページ、子どもの読書環境整備事業の予算が0円になっている理由をお願いします。
図書館	本事業は、市立図書館で134校あるすべての小中学校に対して、1セット120冊の図書を物語定期便として、貸し出しているものです。令和3年度は貸出しする本の全て(16,080冊)を買い替えたものであり、図書整備事業が完了したことから、令和4年度予算は0円となります。
田中委員	会議資料7ページ、博物館施設整備経費の予算が0円になっている理由をお願いします。
博物館	博物館施設整備経費については、平成27年から30年度にかけて、約28億円のリフォームを実施しました。また、令和2年度から3年度にかけて2億6000万円で屋根及び外壁の改修工事を実施しました。令和4年度は大規模な改修計画がなかったため、計上していません。今後の長寿命化計画に沿って必要に応じて予算措置をし、整備を図っていきます。
加藤委員	会議資料9ページ、学びたいむについて、令和4年4月からの開催状況と今後の見通しを教えてください。
指導課	新型コロナウイルスの感染防止対策を十分に講じた上で、実施時間帯を夏季休業日にしたり、地域人材等のサポーターも活用したりしながら、児童のニーズに応じた学びたいむを実施して参ります。
加藤委員	会議資料11ページ、公民館の主催講座開催費及び子ども活動支援経費について、令和4年度の予算額が、令和3年度決算と比較してみると、約2倍になっています。これは、予算が増額になったわけではなく、令和3年度は、まん延防止等特別措置の適用等で公立公民館が休館となり、活動が出来なく予算を消化できなかったものでよろしいでしょうか。
生涯学習課	お見込みのとおりです。
加藤委員	新型コロナウイルスの流行「第7波」の急拡大にもかかわらず、まん延防止等特別措置の適用はされていません。従って、公立公民館の休館もなく、ある程度の活動ができるのではないかと考えられます。令和4年4月からの公立公民館の行事・活動の進捗状況を教えてください。
生涯学習課	御質問のとおり、休館することなく感染対策をさらに徹底した上で開館しております。 また、主催講座、自主講座ともに予定通り開催しています。それに加え

発言者	発言要旨
	て、今後は双方向のオンライン講座を推進します。そのためのタブレットも各公民館へ今月中に配備する予定です。
奥村委員	会議資料 11 ページ、総合型地域スポーツクラブ推進経費ならびに子どもスポーツ教室の事業については、統合された上で、令和 3 年度の決算額 1,398 千円に対し、令和 4 年度の予算額が 3,485 千円と 2.5 倍ほどになっていますが、今年度の重点事項は何ですか。
加藤委員	会議資料 11 ページ、総合型地域スポーツクラブ関係経費について、令和 4 年度の予算額が、令和 3 年度の 2 つの事業の決算額の合計より約 200 万円増額になっていますが、その内訳を教えてください。
スポーツ振興課	増額の主要因は、総合型地域スポーツクラブ創業支援事業の補助金額が、120 万円増加したことです。この事業につきましては、日本スポーツセンターの、スポーツ振興くじ助成金事業を活用するもので、令和元年度までは熊本県のスポーツ協会を通じて申請を行っていましたが、令和 2 年度からは市町村を通しての申請のみとなりました。申請窓口が市町村のみとなったため、市の予算が増加したものです。
石井委員	子ども政策課から、退職校長会の協力を得て先生を派遣し、基礎学力の定着に向けた学習支援をしているとの説明があった点についての質問です。退職校長会にはどのように支援を求めているのですか。
子ども政策課	教育委員会から退職校長会へ依頼しています。先生については事前に協力いただける先生方に行ける学校を聞取りしており、その情報を参考にマッチングするようにしています。しかし、マッチングが難しいこともあり、個別にお声掛けしているような事例もあるようです。退職校長会には、マッチングの細かい調整までしていただきしており、感謝しています。
【議事(2)】	令和 3 年度生涯学習推進計画の取組状況について 生涯学習課から概要を説明
【質疑】	事前質問及び当日発生した質疑について応答
奥村委員	生涯学習計画評価シート「47 公民館における家庭教育学級の実施」について、令和 2 年度の 311 人から令和 3 年度の 1,377 人と大幅に増加しています。コロナ禍の中、各公民館の地道な活動があったと思います。令和 5 年度には全校実施を目指されていますが、より多くの参加者を得るための手立てとして考えていることがあれば教えてください。

発言者	発言要旨
生涯学習課	<p>回答の前に、家庭教育学級参加者数の令和3年度の実績値について訂正させていただきます。1,377人と記載しておりますが、正しくは723人となります。お詫びして訂正いたします。</p> <p>より多くの参加者を得るための手立てになりますが、ここ数年、就業される保護者の増加などもあり、学級の世話役を担っていただく方も少なくなってきたことから、参加者は平成30年度以降減少傾向にあり、さらには令和元年度からの新型コロナウイルス感染拡大に伴い、これまでの実施形態では持続可能な運営が難しくなってきているのが現状です。</p> <p>そこで、今後はPTAや学校等と連携した家庭教育に関する講座や講演会の企画・開催、青少年教育課が実施している家庭教育セミナーと共同で開催するなど、新たな実施形態を検討するとともに、コロナ禍であっても参加者を増やすため、オンラインでの開催も検討しているところです。</p>
加藤委員	<p>令和3年度生涯学習推進計画の取組みについては、コロナ禍の影響もあり、評価するのは難しいと感じます。</p> <p>しかし、検証指標のアについては、検証値を超えていますし、イ、ウについては、令和2年度からすると若干回復しているので、令和4年度以降も期待したいと思います。</p>
生涯学習課	<p>生涯学習課としましても、生涯学習推進計画における基本理念の実現に向けて取組を活性化させてまいります。</p>
奥村委員	<p>生涯学習計画評価シート「142 総合型地域スポーツクラブの育成・支援」の令和3年度実績の中に、「設立に向けて活動する準備委員会については、スポーツ振興くじ助成金の申請を行い、創設に向けて準備を進めている」とありますが、この申請によりどのようなことが期待されるのか教えてください。</p>
スポーツ振興課	<p>総合型地域スポーツクラブは地域住民が年齢や性別、興味、関心に応じて気軽に、スポーツや健康づくりを行うことができる種目多世代型の地域住民主体のクラブです。</p> <p>クラブを設立することで、地域スポーツの活動の推進、健康づくり、生きがいづくり、子どもたちの健全育成、スポーツを通じた街づくりなどに、大きな役割を果たすことが期待できると考えています。</p>
奥村委員	<p>スポーツ振興くじ等を利用することでのメリットを詳しく教えてください。</p>
スポーツ振興課	<p>設立までの期間には、スポーツ振興くじからの補助金を受け取ることでできる点がメリットです。</p>
村山委員	<p>生涯学習計画評価シート「25 環境教育の充実」について、新型コロナウイルス感染症が急増の中、夏休みのこども環境科学教室の開催予定はあるのでしょうか。</p> <p>小さなことからでも実行していただきたいです。</p>

発言者	発言要旨
環境政策課	<p>質問にある科学教室は環境総合センターで実施していますが、その環境総合センターは衛生検査所も兼ねていて、現在は新型コロナウイルスの検査、ゲノム解析といった業務をしていることから、一般の皆様の入館制限をしています。</p> <p>そこで、感染予防対策をとりながら実施できる、新たな環境学習を検討しているところです。</p> <p>また、「小さなことからでも実行していただきたい。」とのことですが、取組例として子ども達に特に人気の高い、水生生物観察会のノウハウや機材を学校の先生に提供し、小学校で実習してもらうような間接的な学習支援をしていることを紹介します。</p>
小澄委員	<p>熊本市の第7次総合計画で上質な生活都市熊本を掲げてあり、具体的には子ども達の国際化、国際戦略的な多文化共生といったものが取り上げられていますが、新型コロナウイルスによる機会損失が出ていると思います。新型コロナウイルスへの対応も変わってきていることから、落ち着いた時の計画を準備しておいていただきたいです。</p>
生涯学習課	<p>本会議には出席していない国際課には委員の御意見を伝えます。</p>
八幡委員	<p>国際化に関しては、前回の会議でも話題がありました。本日出席の関係課で説明できる方をお願いします。</p>
指導課	<p>熊本市内の子ども達の国際化とは少し違いますが、指導課では外国から来た日本語の指導を要する子ども達への支援をしています。新型コロナウイルスの影響で交流が少なくなりましたが、最近は増加してきていますので、日本の生活に困らないよう充実した支援をしていきたいと考えています。</p> <p>また、学習においては、SDGsの視点も含めながら世界に目を向けさせるような工夫をし、総合的な学習の時間を中心に取り組んでいます。</p> <p>次に英語教育としては、ALTの派遣を大事にしております。できるだけ子ども達に異文化に触れることや、外国語を使う喜びを体験してもらい、英語、外国語に慣れ親しんで欲しいと考えています。</p>
村山委員	<p>新型コロナウイルスにより、今まで通りのコミュニケーションがとれず、コミュニケーションを取りたがっている人が増えていると思います。そういう方たちのためにも市役所や公民館にただ話を聞いてくれるような人を用意してもらえないでしょうか。</p>
生涯学習課	<p>保護者対象ではあるが子育ての悩みや話を聞く子育てサロンが公民館で開催されています。これを違う分野にも広げることができるか検討したいと思います。</p>
村山委員	<p>サロン形式では話しづらいこともあると思います。1対1で話ができるような環境が準備できればと思いますがいかがでしょうか。</p>

発言者	発言要旨
生涯学習課	委員の意見は参考にさせていただき、よろしければ連携してできればと思います。
田中委員	障がい者向けの生涯学習も計画の中に記載されていますが、障がい者への支援をする事業所などから、障がいがある人にも生涯学習の情報が行くように広報に努めてほしいとの意見がありましたのでここで紹介します。
高梨委員	P T A 協議会も新型コロナウイルスの影響で活動が止まっているところがあり、今後を検討中です。家庭教育のことなどで、講師の派遣などの御協力をもらえればと思います。
生涯学習課	生涯学習課や青少年教育課と連携できればと思います。
新道委員	行政や大学などではw e b 会議などのリモートが定着してきていますが、自治会などの地域の小さな団体には物理面、環境面でいきわたっていないので、行政に支援していただければと思います。
加藤委員	公民館での自主講座の見直しはどうなりましたか。
生涯学習課	自主講座をしている団体の自主性を尊重したいと思っています。また、活動をするうえで必要な年間確保は継続していく予定です。自主講座の発展形としての生涯学習サークルを提案し、自主講座連合会と協議していきながら検討していきたいと考えています。
奥村委員	中央公民館が指定管理制度を入れましたが、今後の公民館の方向性を教えてください。また、方向性を決めるうえで、公民館利用者が多いところと少ないところでは取扱いが変わってくると思います。
生涯学習課	<p>御意見のとおり、公民館の利用者数によって対応は変える必要があると考えています。利用者が少なく、自主講座占有率が60%に達していない公民館には、自主講座の利用も含めて利用促進を目指します。また、利用者が多い公民館も有効的に利用できるよう、時間貸しを始めました。</p> <p>平日の昼間の利用者確保が難しいと感じており、自主講座の利用者はそういった時間帯を主に活用していただいています。一方で夜間、土日は自主講座も少ないので、いろいろな方に使ってほしいと思っています。</p> <p>また、大学との連携をしていきたいと考えています。</p>
八幡委員	<p>リカレント教育、一般向けのリカレントの他、専門職向けのリカレント教育もやっています。そういったことのP Rが課題なので、協力をいただきたいです。</p> <p>取組実績でA評価のものは工夫して成果を上げていると思います。また、C評価のものについてはA評価のもののような工夫をして取り組んでほしいです。また、工夫の一つとして、学校との連携があると思いますので、学校と連携できることは連携を検討してください。</p> <p>熊本市で生涯教育、リカレント教育など、様々な教育を受けた人がいらっしゃいますが、その方々の追跡調査を実施していただき、成果を確認できるようにしていただきたいです。</p>

発言者	発言要旨
	<p>指標設定の在り方を検討してほしいです。</p> <p>生涯学習の担い手確保を検討していただきたいです。</p> <p>以上は意見として述べさせていただきます。</p>
【報告(1)】	令和3年度(2021年度)図書館利用状況について
加藤委員	電子図書館については令和3年度の実績だけを提示していますが、年度ごとの推移も分かるようにしてほしいです。
市立図書館	御意見を受け、今後は推移が分かるように報告書を作成します。
【その他】	連絡事項
生涯学習課	<p>9月に九州ブロック社会教育研究大会大分大会、および熊本県公民館大会・熊本県社会教育研究大会後同大会が開催予定であり、委員の出席については後日、連絡することをお知らせした。</p>